

# 2025年運輸安全マネジメント

『挑進』

～TKKHHD役職員全員が挑戦意識を持って、  
新たなステージに向け確実に進む～

株式会社トッキュウ

## 1.事故防止のための安全方針

1. 運送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識する
2. 安全マネジメントを確実に実施し、全社員一丸となって業務を遂行する事により、絶えず輸送の安全性の向上に努める
3. 輸送の安全に関する情報について、積極的に公表掲示する

## 2.社内への周知方法

1. 毎日の朝礼時・営業所会議・乗務員教育、指導時に法令順守・人命第一を社員に周知する

## 3.安全に基づく目標

1. 自動車事故を年間0件にする
2. 物損事故を年間0件にする
3. 労災事故を年間0件にする
4. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故件数を年間0件にする

## 4.目標達成のための施策

1. デジタルタコグラフ及び指導によるスピード管理を行う
2. アルコール検知器及び点呼時による健康管理を行う
3. 労務管理により時間管理・過重労働を防止する
4. 車両整備等の記録を残し、整備・運行管理者がチェックする
5. 乗務員教育(ヒヤリハット・KYT含)を月1回実施する
6. 乗務員への事故削減を目的とした研修会を年30時間実施する
7. 安全衛生委員会・安全委員会による内部監査を含む会議を月1回実施する
8. 社内・社外の安全パトロールを月1回実施する
9. 外部機関への研修に参加する



## 5.安全に関する情報交換方法

1. 事務所内掲示、点呼・朝礼・終礼時に情報共有を行う
2. HPへの掲載等により、外部へ公表する
3. 朝礼・終礼時にヒヤリハット報告を行う

## 6.事故に関する情報

1. 発生時、社内の事故速報に基づいて緊急連絡網で伝達する
2. 自店、他店にかかわらず事故報告に基づき安全委員会を開催し、状況把握・発生原因・改善等を話し合う

## 7.昨年の実績(2024.1.1～2024.12.31)

|                         | 目標 | 実績 | 評価 | 原因等                  |
|-------------------------|----|----|----|----------------------|
| 自動車事故                   | 0件 | 9件 | C  | 車線変更時の確認不足など安全確認が不十分 |
| 物損事故                    | 0件 | 5件 | C  | 新任者や新規荷扱いでの事故が8割を占めた |
| 労災事故                    | 0件 | 1件 | B  | 降雨によりぬかるみに足を取られた     |
| 自動車事故報告規則<br>第2条に規定する事故 | 0件 | 0件 | A  |                      |

|                                    | 目標     | 実績     | 評価 | 原因等                  |
|------------------------------------|--------|--------|----|----------------------|
| デジタルタコグラフ及び指導によるスピード管理を行う          | 通年     | 通年     | A  |                      |
| アルコール検知器及び点呼時による健康管理を行う            | 通年     | 通年     | C  | 複数名が検出               |
| 労務管理により時間管理・過重労働を防止する              | 通年     | 通年     | A  |                      |
| 車両整備等の記録を残し、整備・<br>運行管理者がチェックする    | 通年     | 通年     | A  |                      |
| 乗務員教育(ヒヤリハット・KYT含)を実施する            | 12回/年  | 12回/年  | A  |                      |
| 乗務員への事故削減を目的とした研修会を実施する            | 30時間/年 | 16時間/年 | B  | 予定の時間が確保出来ず班会議でも補えれず |
| 安全衛生委員会・安全委員会による内部監査を含む<br>会議を実施する | 12回/年  | 12回/年  | A  |                      |
| 社内・社外の安全パトロールを実施する                 | 12回/年  | 12回/年  | A  |                      |
| 外部機関への研修に参加する                      | 1回/年   | 3回/年   | A  |                      |

※改善すべき指摘事項が発生した場合は速やかに安全会議を開催し、是正又は予防措置を行う

2025年4月1日

代表取締役社長 工藤 真也  
本社営業所所長 松岡 篤史